

令和8年度

広島大学附属三原 学校園要覧



幼稚園

小学校



中学校



広島大学附属幼稚園（三原園舎）

広島大学附属三原小学校

広島大学附属三原中学校

広島大学が進める附属学校園機能強化の一環として、令和6年4月より三原学校園の組織が次のように変更になりました。
○附属三原中学校、附属三原小学校 → 従来どおり
○附属三原幼稚園 → 広島大学附属幼稚園(三原園舎)
三原幼稚園は東広島市内の附属幼稚園と合併した形ですが、幼小中一貫教育をはじめ、学校運営、PTA・後援会組織など三原学校園の実態は従来と何ら変わりません。

沿革

明治42	1909	広島県三原女子師範学校が創立される。
明治44	1911	附属小学校を設置する。
大正 2	1913	附属幼稚園を設置する。
大正13	1924	自伸会を設置して、自伸会信条を制定(8月)する。
大正15	1926	創立15周年記念式を挙げる。この頃より保護者の了解により教育後援会を設置する。
昭和 3	1928	校歌を制定する。
昭和 9	1934	広島県より学校給食試行の依頼を受け、以後3年間継続して研究実践を行う。(小)
昭和19	1944	保護者有志の寄付により景雲塾が完成する。合宿訓練が始まる。
昭和22	1947	学制改革とともに附属小学校と改称する。新たに広島師範学校女子部附属中学校を設置する。
昭和24	1949	広島師範学校女子部に広島大学教育学部三原分校(男女共学二年制、幼小中学校教員育成)を創立する。
昭和25	1950	第1回フレーベル祭を幼稚園にて開催する。
昭和26	1951	広島師範学校女子部が廃校となり、広島大学教育学部附属三原小学校・中学校と改称する。 広島大学教育学部附属三原学校園創立40周年記念式を挙げる。 保護者寄付により水道施設・廊下・校門の改築を完了する。
昭和32	1957	小学生が映画「らくがき黒板」(新藤兼人監督脚本)に出演する。
昭和36	1961	広島大学教育学部附属三原学校園創立50周年記念式を挙げる。記念誌、同窓会名簿を発行する。
昭和40	1965	附属三原幼・小・中校舎をすべて竣工する。プールを竣工する。
昭和41	1966	広島大学教育学部附属三原幼稚園と改称する。岩石園の造成を完了する。
昭和46	1971	広島大学教育学部附属三原学校園創立60周年記念式を挙げる。記念誌、同窓会名簿を発行する。
昭和47	1972	幼稚園が三年課程認可、3学級となる。
昭和51	1976	教育研究所・教育実習生宿泊施設(景雲ハウス)新築工事が完了する。 茶室「景露庵」の第一期改築工事が完了する。
昭和52	1977	茶室庭園を整備する。
昭和53	1978	広島大学直属の附属学校部となり広島大学附属三原幼稚園・小学校・中学校と改称する。 陶芸場、動物舎を新築する。
昭和56	1981	広島大学附属三原学校園創立70周年記念式を挙げる。記念誌、同窓会名簿を発行する。 教育研究所「景雲ハウス」の3階を増築する。
昭和57	1982	小・中学校共用校舎を竣工する。
昭和59	1984	文部省より三カ年間国立大学・学部附属学校教育方法等改善に関する研究の指定を受ける。
昭和60	1985	第1回全国国立大学附属学校園中国・九州地区PTA研修会を本学校園で開催する。
昭和61	1986	広島大学附属三原学校園創立75周年記念式を挙げる。記念誌、同窓会名簿を発行する。 同窓会の寄付による歴史民具資料館を竣工する。
昭和62	1987	文部省より三カ年間「体験を通じた学習方法の導入による教育方法の改善に関する調査研究」の委託を受ける。 中学校創立40周年記念式を挙げる。(大原宗徳氏講演)
平成元年	1989	小学生が映画「千羽づる」(神山征二郎監督)に友情出演する。
平成 3	1991	広島大学附属三原学校園80周年記念式を挙げる。記念誌、同窓会名簿を発行する。
平成 7	1995	幼・小・中のLAN(コンピュータネットワーク)を設置する。
平成 8	1996	広島大学附属三原学校園創立85周年・附属三原中学校創立50周年記念式を挙げる。
平成 9	1997	原田康夫学長と三原やっさまつりに「オール附属三原チーム」として参加する。
平成10	1998	幼小中一貫教育研究会を始める。
平成13	2001	広島大学附属三原学校園創立90周年。広島交響楽団を迎えて記念式を挙げる。
平成15	2003	文部科学省研究開発学校の指定を受ける。研究開発課題「幼小中一貫の教育力を生かした社会のグローバル化・高度情報化・超少子化の進展に対応する国際的コミュニケーション能力の育成を中心とした21世紀型学校カリキュラムの研究開発」
平成18	2006	文部科学省研究開発学校の継続指定を受ける。
平成21	2009	映画「らくがき黒板」完成50周年記念の石碑を設置する。 文部科学省より研究開発学校(延長)を受ける。
平成22	2010	教育実習研修施設「景雲ハウス」内部改修工事を完了する。
平成23	2011	創立百周年記念行事として広島森林公園での園児による記念植樹などを行う。 創立百周年記念行事として三原芸術文化センター「ポポロ」で記念セレモニーと広島交響楽団音楽鑑賞教室を行う。 永遠(とわ)の庭を竣工する。創立百周年記念式典を挙げる。
平成24	2012	文部科学省研究開発学校の指定を受ける。研究開発課題「社会的自立の基礎となる資質・能力及び態度・価値観の体系的な育成のための、幼小中一貫の新領域を核とした自己開発型教育の研究開発」 中学校西側トイレ改修工事を完了する。
平成25	2013	小学校西側トイレ改修工事を完了する。
平成26	2014	中学校東側トイレ改修工事を完了する。
平成27	2015	文部科学省研究開発学校指定校(延長)を受ける。
平成28	2016	中学校教室改修工事・被服室整備を完了する。
平成30	2018	文部科学省研究開発学校の指定を受ける。研究開発課題「高度に競争的でグローバル化された多様性社会に対応するために求められる、3つの次元(躍動する感性・レジリエンス・横断的な知識)の基礎となる資質・能力を育成する幼小中一貫教育カリキュラムの研究開発」 幼稚園職員室内部改修工事・園庭整備を完了する。
令和 3	2021	小・中学生に一人一台タブレットが整備される。 広島大学附属三原学校園創立110周年。
令和6	2024	幼稚園が組織改革により、附属幼稚園(三原園舎)となる。✖ 文部科学省より教育課程特例校の指定を受ける。研究テーマ「人とのかかわりの中でレジリエンスの育成をめざす幼小中一貫教育カリキュラムの研究」―子供の受容と共感を促す手立てに着目して― ✖このように学校組織は変わったが、本要覧では必要に応じて「学校園」という言葉も使用する。

令和8年度 教育課程構造図

研究テーマ

人とのかかわりの中でレジリエンスの育成をめざす幼小中一貫教育カリキュラムの研究
—「対話」を核とした保育・授業モデルの開発と運用—

教育基本法
学校教育法

教育理念 自ら伸びよ

社会的背景
・グローバル化
・多様性社会
・Society5.0
・超高齢化社会等

教育目標 人格の調和的・総合的発達をめざす

本学校園の使命
・教育研究
・教育実習
・地域教育への貢献

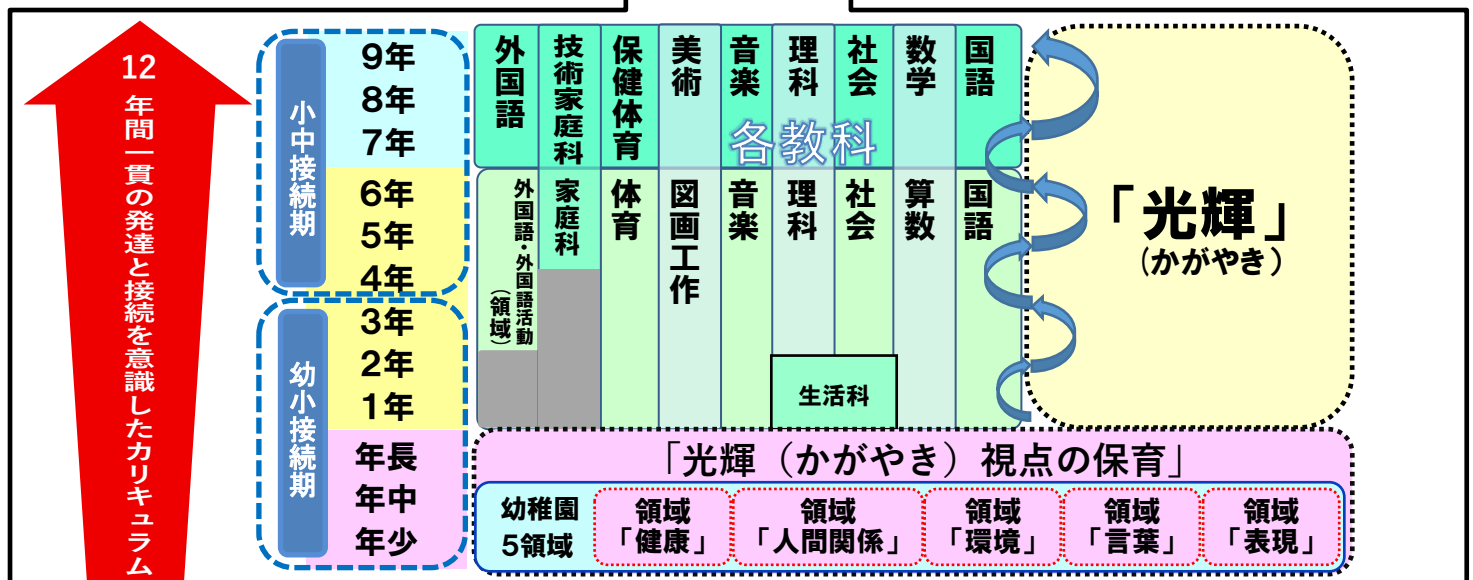
自伸会三信条
— 私たちは 私たちの力で 伸びていこう
— 私たちは 人のために尽くして 感謝しよう
— 私たちは 私たちの決まりを 尊重しよう

地域・保護者の願い
・社会の中で真に生きてはたらく力の育成

めざす子供の姿

困難な状況においても、粘り強く取り組んだり、互いの価値観を認めないながら他者と協働したり、多様な視点から物事を捉えたりしながら、自己の思いの実現や目標の達成に向けて行動することができる子供

3つの次元	躍動する感性	レジリエンス	横断的な知識
資質・能力	- 人間味溢れる豊かな感覚 - 自ら学ぼうとする姿勢	- 粘り強く取り組む力 - コラボレーションする力 - 複眼的に思考する力	- 知識と知識を関連付けながら深く追究する力 - 論理的に問題を解決する力



<教育課程の特徴>

本年度は教育課程特例校の指定を受け、研究テーマに沿って下記の取組を進めてまいります。

12年間一貫教育カリキュラム

教育理念「自ら伸びよ」や自伸会信条で貫かれた全教育課程における12年間一貫カリキュラムにおいて、多様性社会に適應するために必要な3つの次元の基礎となる資質・能力の中でもレジリエンスに重点をおいて育成

総合的な学習の時間、道徳、特別活動の時間の全てをあて、教科を関連させた新領域「光輝（かがやき）」

総合的な学習の時間と道徳、特別活動の時間を包摂し、3つの次元の基礎となる資質・能力のレジリエンスの育成に重点を置いた単元を設定し、その中で体験的な学びを創造

「光輝（かがやき）視点の保育」

幼稚園5領域をふまえ、3つの次元の基礎となる資質・能力のレジリエンスの育成に重点を置いた環境構成と援助の明確化

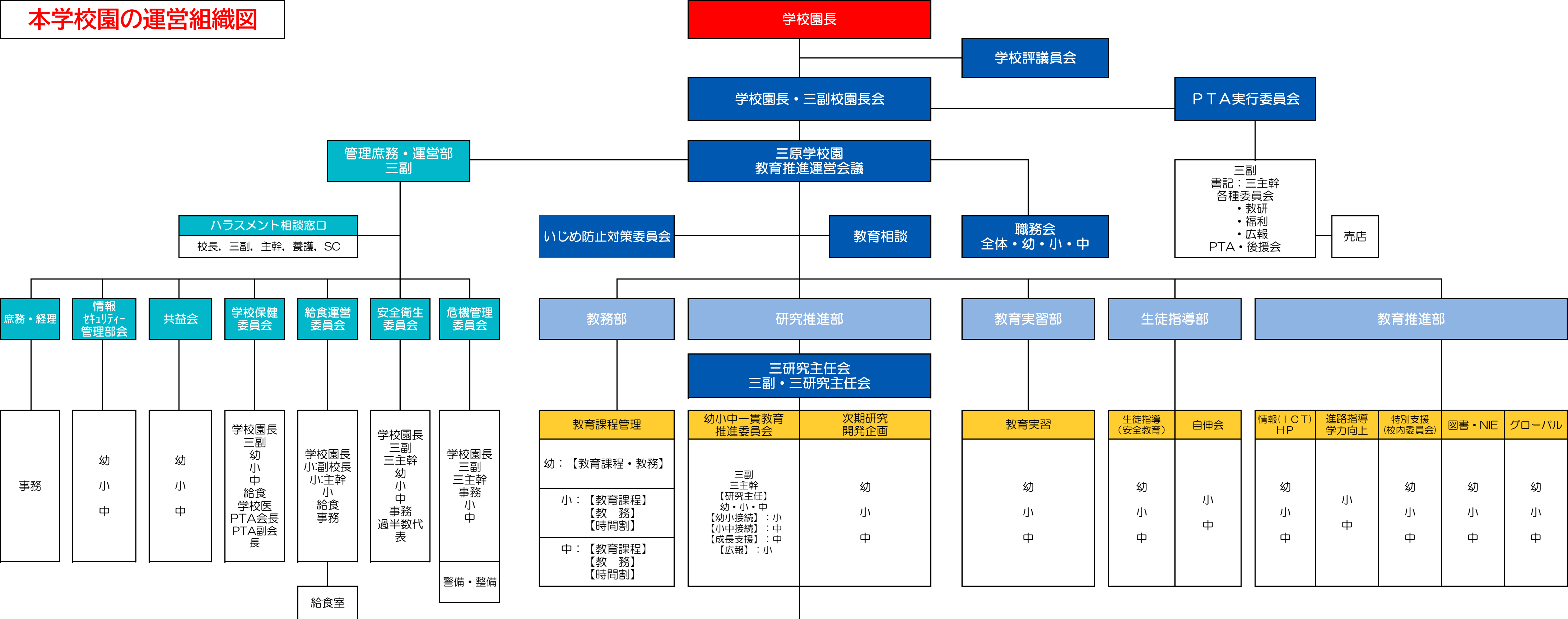
接続カリキュラムの開発

3つの次元の基礎となる資質・能力のレジリエンスに重点を置いた幼小接続カリキュラム・小中接続カリキュラムを開発

新領域「光輝（かがやき）」と関連して行う保育・授業実践

「対話」を核とした保育・授業モデルの開発と運用

本学校園の運営組織図



教科・保育			幼小中一貫教育推進		教科外	
保育	幼		幼小接続部会	幼小	つと い・自 伸会指 導	小
教科						
国語科	小	中				
算数・数学科	小	中	小中接続部会	小中		中
社会科	小	中				
理科	小	中				
生活科	小		成長支援部会	幼小中	健康	幼小中
音楽科	小	中				
図画工作・美術科	小	中				
家庭科	小	中	広報部会	幼小中		
技術科		中				
体育・保健体育科	小	中				
英語科・外国語	小	中				

幼稚園	年少	年中	年長	
	1 学級	1 学級	1 学級	
小学校	学年			
	1 年	2 学級	専科	
	2 年	2 学級		
	3 年	2 学級		
	4 年	2 学級		
	5 年	2 学級		
	6 年	2 学級		
中学校	学年			
	7 年	2 学級	副担任	専科
	8 年	2 学級		
	9 年	2 学級		

本学校園の使命

①教育研究

幼児・児童・生徒を指導する現場教諭の研究の場である。広島大学と一体となり、本質論的な研究や方法論的な研究の実証にあたっている。研究の成果を研究紀要・教育出版などを通じて発表し、教育の推進に当たる。

②教育実習

広島大学の学生が、教職教育ならびに教科教育のために、附属学校園において具体的に幼児・児童・生徒の保育・学習指導に当たるのを指導助言する。全体講話、保育・教科指導、学級指導、学校行事など。

③地域教育への貢献

教育研究の公開発表会・研究同好会などで研究成果を発表する。

地域からの要請に応じて研究協議会や研修会などに参加し、地域教育の向上に貢献する。

教育理念：自ら伸びよ

自伸会信条

- 一、私たちは 私たちの力で 伸びていこう
- 一、私たちは 人のためにつくして 感謝しよう
- 一、私たちは 私たちのきまりを 尊重しよう

教育課程

<幼稚園 教育課程>

幼稚園では幼稚園教育要領の示すところに従い、5領域のねらいに即しながら「光輝（かがやき）」の視点をふまえた保育を行う。

<小学校 教育課程>

	各教科の授業時数										外国語活動	「光輝（かがやき）」 新領域	総授業 時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	工作	図画	家庭	体育	外国語		
第1学年	306	-	136	-	102	68	68	-	102	-	-	102	884
第2学年	315	-	175	-	105	70	70	-	105	-	-	105	945
第3学年	245	70	175	90	-	60	60	-	105	-	35	140	980
第4学年	245	90	175	105	-	60	60	-	105	-	35	140	1015
第5学年	175	100	175	105	-	50	50	60	90	70	-	140	1015
第6学年	175	105	175	105	-	50	50	55	90	70	-	140	1015
計	1461	365	1011	405	207	358	358	115	597	140	70	767	5854

<中学校 教育課程>

	各教科の授業時数									「光輝（かがやき）」 新領域	総授業 時数
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	保健	家庭技術	外国語	
第7学年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	120	1015
第8学年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	140	1015
第9学年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	140	1015
計	385	350	385	385	115	115	315	175	420	400	3045

年間行事

幼稚園



- 入園式
- 田植え・稲刈り
- ふれあいイベント
- 七夕まつり
- 年長スペシャルデー
- いもほり・焼きいも
- クリスマス会
- 入園調査
- おたのしみ会
- 卒園茶会
- 卒園式

小学校



- 入学式
- さわやか班
(たて割り)遠足
- 校外宿泊学習(5年)
- 修学旅行(6年)
- 入学調査
- 持久走大会
- CCCL
(授業づくり研修会)
- 6送会
- 卒業式

中学校



- 入学式
- スタート☆トレーニング
(7年)
- 進路学習(9年)
- 文化祭
- 修学旅行(8年)
- 入学調査
- 探究学習
(8年)
- わくわく WORK
(8年)
- 9送会
- 卒業式

合同



- 始業式, 終業式
- 幼小中合同運動会
- 創立記念日
- やっさ祭り参加
- 教育実習
- 避難訓練
- PTAふれあいバザー
- 幼小中一貫教育研究会
- 入園入学説明会
- 修了式

担任一覧

幼稚園	園長
	副園長
	主幹（5歳児 きく組）
	4歳児 さくら組
	3歳児 もも組
	養護教諭
小学校	校長
	副校長
	主幹（理科）
	1年1組
	1年2組
	2年1組
	2年2組
	3年1組
	3年2組
	4年1組
	4年2組
	5年1組
	5年2組
	6年1組
	6年2組
	専科（音楽）
	専科（家庭）
	養護教諭
	栄養教諭
中学校	校長
	副校長
	主幹（7学年副担任，保健体育）
	7年1組（国語）
	7年2組（美術）
	8年1組（英語）
	8年2組（音楽）
	9年1組（数学）
	9年2組（社会）
	8学年副担任（理科）
	8学年副担任（英語）
	8学年副担任（養護教諭）
	9学年副担任（国語）
	9学年副担任（理科）

幼児・児童・生徒数

幼稚園	3歳児	もも組	13
	4歳児	さくら組	17
	5歳児	きく組	24
小学校	1年	1組	25
		2組	26
	2年	1組	27
		2組	27
	3年	1組	32
		2組	31
	4年	1組	30
		2組	32
	5年	1組	29
		2組	29
	6年	1組	30
		2組	29
中学校	7年	1組	35
		2組	35
	8年	1組	39
		2組	39
	9年	1組	33
		2組	34

中学校クラブ活動

運動部	バスケットボール
	陸上競技
	サッカー
	卓球
	ソフトテニス
文化部	吹奏楽
	美術



学校園日課表

幼稚園		小学校		中学校	
登園	8:30	朝学習	8:15 ~ 8:30	SHR	8:35 ~ 8:45
好きな遊び		朝の会	8:30 ~ 8:45	1校時	8:50 ~ 9:40
片づけ		1校時	8:45 ~ 9:30	2校時	9:50 ~ 10:40
まとまった活動		2校時	9:35 ~ 10:20	3校時	10:50 ~ 11:40
昼食		3校時	10:35 ~ 11:20	4校時	11:50 ~ 12:40
好きな遊び		4校時	11:25 ~ 12:10	昼食	12:45 ~ 13:05
片づけ		給食	12:10 ~ 12:55	昼休憩	13:05 ~ 13:20
遊びのふりかえり		さわやかタイム	12:55 ~ 13:20	掃除	13:20 ~ 13:30
降園	13:30	掃除	13:20 ~ 13:35	5校時	13:40 ~ 14:30
※試行予定 にこにこクラブ（預かり保育） 降園後～16:30（希望者のみ） ※水曜日のみ11:30降園 ※年長児は12月より 14:00降園（水曜以外）		5校時	13:40 ~ 14:25	6校時	14:40 ~ 15:30
		6校時	14:30 ~ 15:15	SHR	15:35 ~ 15:45
		帰りの会	15:15 ~ 15:30	クラブ、日直・週番	～17:00
		※月曜は掃除なし 5校時 13:25～14:10 6校時（委員会・クラブなど）		※水曜日は5校時後，SHR下校	

学校園所在地



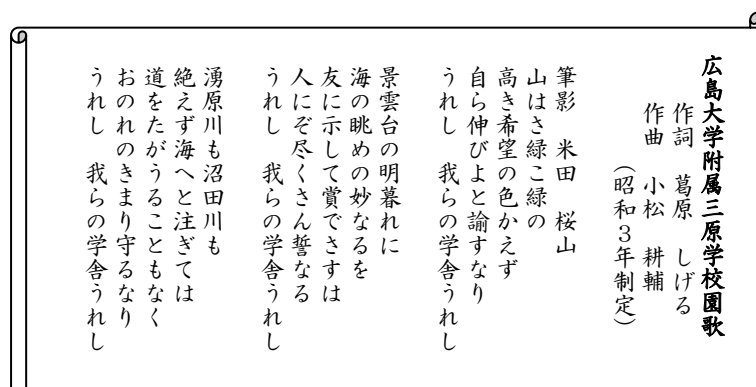
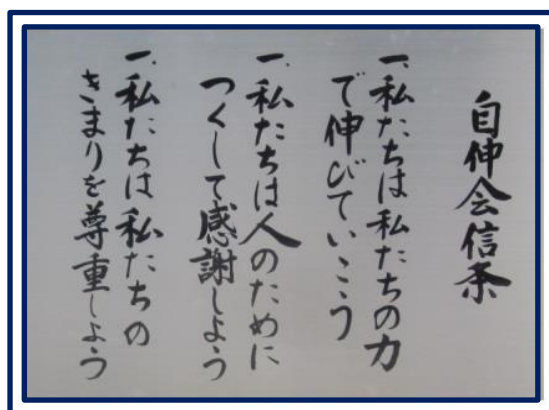
幼稚園



小学校



中学校



〒723-0004 広島県三原市館町2丁目6番1号 (JR 三原駅北口より徒歩3分)

- 広島大学附属幼稚園 (三原園舎) TEL (0848) 62-4642
 - 広島大学附属三原小学校 TEL (0848) 62-4238
 - 広島大学附属三原中学校 TEL (0848) 62-4777
 - 広島大学附属三原学校園事務室 TEL (0848) 62-4884
- FAX (共通) (0848) 60-0121

ホームページ https://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara